

がんばる経営者を
応援する納税協会環境に優しい「割箸」で
日本の食文化を守る(社)吉野納税協会 青年部会
株式会社 箸源
専務取締役 堀江 浩之

当社は、吉野の地場産業である「割箸」の産地問屋。地域の工場で製造する松や杉の割箸を仕入れ、箸袋などの商品加工をして各地の飲食店や小売店に卸しています。

現在では、海外製品に押されて国産割箸のシェアはごく僅かとなり、更に環境面から使用を止める飲食店も増えています。しかし、吉野の割箸は、元々酒樽作りの端材を有効活用する「もったいない」の精神から始まった産業。今も銘木の端材や、森林の健全育成のために切った間伐材を原材料に使い、環境保全にも貢献しています。そうしたことを広く知ってもらうため、一昨年から吉野の割箸業界が一体になって全国の都市を回り、割箸付きのパンフレットを街頭で配布する活動を始めました。今後もこうした地道な取組を通じて、日本の食文化とも言える自然の恵みを活かした割箸を守って、いこうと思います。

多彩な地場産業の交流から
地域活性化のヒントも生まれる

吉野納税協会青年部会は今年で設立9年目。奈良県下の他協会と比べ対象地域が非常に広く、全会員が集まる機会が少ないという課題はありますが、毎年この例総会やボウリング大会などを通して、様々な業種の会員が情報交換し、親睦を深めています。また、今年は近畿2府4県の青年部会員が一堂に集まる「青年の集い」が奈良市で開催され、これに向けて県内の4協会が一致協力して準備を進めているところ。

吉野の様々な伝統産業の担い手が集まる当会には、地域活性化を真剣に考える意識の高い方が多く、交流を通じて税の意義などについても認識が深まりました。地方で暮らす我々には色々な助成金制度をはじめ、税の恩恵を実感する機会が多だけに、自分も事業を発展させ、納税者として地域社会に貢献していきたいと思っています。

(社)奈良 納税協会
(社)葛城 納税協会
(社)桜井 納税協会
(社)吉野 納税協会各納税協会では、
ホームページを開設して
独自の情報を
発信しています。<http://www.nouzeikyokai.or.jp>

納税協会は、「税」を通じた幅広い活動により明るい地域社会の発展に貢献しています。

健全企業のブランド

